

2019年11月11日

株式会社ビジネス・ブレイクスルー

『年代別で考える「2000万円問題」対策講座』12月1日開講

「あなたの世代なら私はこう資産を作る」を7名の金融プロフェッショナルが解説

あらゆる年齢層に対し生涯に渡るリカレント教育を提供する株式会社ビジネス・ブレイクスルー(所在地:東京都千代田区、代表取締役社長:柴田巖、以下BBT)は、『年代別で考える「2000万円問題」対策講座』を2019年12月1日に開講いたします。

本講座は、世界的経営コンサルタント大前研一監修の「株式・資産形成実践講座」が運営し、メディアでもたびたび取り上げられるテーマである『老後資金2000万円問題』にフォーカスした内容となります。講義では『老後資金2000万円問題』の本質に迫るだけでなく、資産を作り上げるための自身の年代(30代・40代・50代・60代)に合った最適で具体的な投資手法を学ぶことで、各受講者が、この「2000万円問題」に備え、実際の資産形成や投資の実践に移せることを目的としています。

2019年6月3日に金融庁が公表した金融審議会の市場ワーキング・グループ報告書「高齢社会における資産形成・管理」の中で「老後資金は2,000万円不足」と書かれた表現が世間をにぎわせました。メディアや専門家の間でも様々な見解が示されましたが、今後どうしても避けられない問題として「長寿化」「退職金の減少」「年金の減少」が挙げられます。

安心して生涯を過ごすために今からどのように資産を形成すればよいのか、7名の各金融分野の専門家が、【国内外株式】【金融マーケット分析】【海外投資入門】【金・先物取引】【為替分析】【経済・金融総論】【国際分散投資】それぞれの講義を担当し、受講者は多面的に資産形成術を学ぶことができます。

さらに講義の中では、各講師が考える30代・40代・50代・60代の各年代別の最適な投資手法を具体的に提示するなかから、各受講者が自身の年齢に合った資産形成術を見つけることができます。



【各年代別の講義のポイント】

30代	30代は成長とともに仕事の裁量や責任が増え、仕事が目白になってくる時期。老後までの時間も十分にあるため、今後の所得向上に向け、稼ぐ力を養うことと合わせ、毎月決まった金額の範囲内を積み立てや運用に充てる。今のうちから将来の資産を増やす努力をすることで、老後の準備を早くから有利に進めていくためのアプローチを解説。
40代	40代はより仕事において中核を担う立場になると同時に、家族関連などのライフイベントも発生しやすい時期。まとまった出費に備えながら、老後までの期間も迫ってくるため、所得を増やすための努力と並行して、老後を意識して運用額を少しずつ上げたり、資産配分を工夫していくためのアプローチを解説。
50代	50代は老後が迫ってくることで時間が限定的である一方、所得が最大化しやすい時期。老後を迎えた時の生活をしっかりと見据えていく必要があり、老後までの残りのキャリアプランや退職金・年金額などもシミュレーションしながら、毎月の投資額もさらに増やし、リスクをコントロールしながらリターンを目指していくためのアプローチを解説。
60代	いよいよ老後が目前に迫り、老後の準備と、次の人生や生き方を考えなければならない時期。老後に係る生活コストの削減や次世代への資産継承だけに限らず、「人生100年時代」において、何歳まで働き続けるかをしっかりと考え、仕事による給与所得と合わせて、投資や資産運用も同時に続けていき、老後資金を増強させていくためのアプローチを解説。

【『年代別で考える「2000万円問題」対策講座』の詳細・特徴】 ホームページ: <https://asset.ohmae.ac.jp/counterplan>

-受講期間: 4 か月間 約 28 時間のコンテンツが受講期間中何度でも視聴可能

-受講料: 150,000 円(税抜)

初回販売価格 135,000 円(税抜) ※11/26(火) 23 時までのお申し込みで適用可

-7名の金融プロフェッショナルがそれぞれの専門性を生かして多種多様な資産形成術を提示

-30代、40代、50代、60代と、年齢層ごとの最適な投資手法を各講師が具体的に解説

-100%オンライン講義のため、外出中や空き時間に受講可能(事前にダウンロードすることで、外出先からはオフラインでも映像講義の視聴が可能)

【『年代別で考える「2000万円問題」対策講座』 主なカリキュラム内容と担当講師プロフィール】

1. 国内外株式



それぞれのライフステージで考えるべきトピック／住宅、生命保険の考え方／働けるうちはキャピタルゲイン／老後はインカムゲイン／退職金運用についていつからどう学ぶのか／低金利時代のインカムゲイン法

担当講師: 福永 博之(ふくなが ひろゆき)

勸角証券(現みずほ証券)を経て、DLJdirectSFG 証券(現楽天証券)に入社。経済研究所チーフストラテジストを経て独立。投資教育サイト「itrust(アイトラスト)」を運営し、セミナー講師を務める他、毎日マーケットコメントを発信。日経 CNBC「朝エクスプレス」、テレビ東京「News モーニングサテライト」、ラジオ NIKKEI「ウイークエンド株!」などにもレギュラー出演中。

2. 金融マーケット分析



グローバル視点での資産形成／世界経済に影響する大きな要因／情報を活かした資産形成／米国の人が活用している老後への備えとは

担当講師: 宮島 秀直(みやじま ひでなお)

富士通株式会社、日本経済新聞社を経て、野村証券株式会社にて外国株式部マーケット・アナリスト、投資調査部日本株ストラテジストなどを歴任。その後コメルツ証券にて日本株チーフストラテジストを歴任後、投資戦略調査会社バルナツソス・インベストメント・ストラテジーズ株式会社を設立。2007年にはリーマン・ブラザーズ証券株式会社・株式調査部シニアヴァイスプレジデントチーフストラテジスト、2008年よりパークレイズ・キャピタル証券株式会社チーフストラテジストを経て現職復帰。

3. 海外投資入門



ビジネスマンとしての王道の資産形成とは／ライフタイムシュミレーション／投資のメリットとリターン／海外投資と国内投資の比較／株価パフォーマンスが良かった国トップ10／関連分析によるリスク低減

担当講師: 岡村 聡(おかむら さとし)

東京大学工学部卒業・東京大学大学院学際情報学府卒業後、マッキンゼー・アンド・カンパニーにて全社戦略の立案、生産性改善に携わる。アドバンテッジパートナーズにおいて、多くの企業買収のデューデリ、投資先企業の経営改善に従事。2010年11月に妻と2人で、株式会社 S&S investments を創業。

4. 金・先物取引



現物資産金の考え方／35年前からの消費者物価指数と金価格／金の売買方法と税金について／金の地政学リスク／金の無相関性とリスク分散／NY 金価格とダウ平均株価の関係

担当講師: 近藤 雅世(こんどう まさよ)

早稲田大学政治経済学部卒業後、三菱商事入社。主に非鉄金属、貴金属分野に従事。アルミ地金、航空機材料、建築材料、鉛亜鉛錫地金、貴金属取引を行い、日本で最初の『商品ファンド』の設定に携わる。三菱商事退社後、商品先物取引会社2社の役員、株式会社フィスココモディティーを経て、株式会社コモディティーインテリジェンスを設立し代表取締役社長就任。

5. 為替分析



超長期投資リターンの考え方／経済成長率／短期金利／長期金利／株式リターン／
経済成長率 \div 人口伸び率 + 一人当たり生産性伸び率／日本は低成長・低リターンの公算大

担当講師：田中泰輔(たなか たいすけ)

慶応義塾大学経済学部卒業後、米欧日メガ金融機関 9 社にて 35 年、トレーダーからマクロ・ストラテジストを歴
任。内外主要アナリスト調査で 20 年以上トップ・ランカー、日経ヴェリタス金利・為替部門 5 年連続 1 位。現在は
楽天証券経済研究所グローバルマクロ・アドバイザーなど、投資の教育プログラム・情報発信で複数企業と提携。

6. 経済・金融総論



2000 万円問題を自分の数字でこう考える／老後生活比率／手取り年金収入／現在資産／
現役・老後年数／3大ダメ金融商品・99%の運用商品の問題／お金の有利な置き場所

担当講師：山崎 元(やまざき はじめ)

東京大学経済学部卒業後、三菱商事に就職。その後、金融業界を中心に、12 回の転職を経験。現在は主に、
資産運用、経済分析を手掛け、現職。資産運用分野を専門とし、経済問題全般及び転職や自己啓発等、幅広い
分野で、執筆、講演、コンサルティングなどを行う。

7. 国際分散投資



金融リテラシー／パラダイムシフト／10 年後も同じ人生ゲームが継続するのか／
ネットワーク化社会／第四次産業革命／AI とロボットの趨勢／伸びない国内平均賃金


担当講師：田口 美一(たぐち よしいち)

日本銀行で為替介入、金融市場オペ、窓口指導ほか金融機関審査など、中央銀行の様々な金融実務を経験
後、東京海上日動グループに転籍。東京海上アセットマネジメント運用第二部長、東京海上日動・投資部次長
で其々債券ポートフォリオの責任者を 15 年に亘り経験した後、クレディ・スイス証券でマネジング・ディレクター債
券営業本部長及び副会長を歴任。2013 年退社まで、都合 32 年間に亘り様々な金融実務のフロント部署を経
験。

【株式・資産形成実践講座について】

2006 年に世界的経営コンサルタントの大前研一により監修・開設。資産運用先進国の欧米で学ばれ続けている基礎知識から、結果を出せる
実践スキルまでトータルに学ぶことができるプログラム。『株式・資産形成実践コース』『金融リアルタイムライブ』『不動産投資実践講座』『年
別で考える「2000 万円問題」対策講座』の 4 つをはじめ、その他テーマ別のコースから選択することができる。開講以来の受講者数は延べ 1
万人以上。<https://asset.ohmae.ac.jp/>

【BBT について】

 グローバル環境で活躍できる人材の育成を目的として 1998 年に世界的経営コンサルタント大前研一により設立された教
育会社。設立当初から革新的な遠隔教育システムによる双方向性を確保した質の高い教育の提供を目指し、多様な配
信メディアを通じてマネジメント教育プログラムを提供。大学、大学院、起業家養成プログラム、ビジネス英語や経営者の
ための勉強会等多様な教育プログラムを運営するほか、法人研修の提供やTV番組の制作などあらゆる年齢層に対し生
涯に渡るリカレント教育を提供する。2013 年 10 月のアオバジャパン・インターナショナルスクールへの経営参加を契機
に、生涯の学習をサポートするプラットフォーム構築をグループ戦略の柱の1つとして明確に位置づけている。在籍会員数約 1 万人、輩出人数
はのべ約 5 万人以上。<https://www.bbt757.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ビジネス・ブレイクスルー 広報担当 吉田

TEL : 03-6271-0757 FAX : 03-3265-1381 メールアドレス : bbt-pr@ohmae.ac.jp